

市民の声集約活用システム
設計開発及び及び運用保守業務
情報提供招請（R F I）実施要領

令和6年7月

神戸市市長室広報戦略部

1. 情報提供依頼の目的

1.1.業務名

神戸市市民の声集約活用システム設計開発及び運用保守業務

1.2.背景・目的

市民ニーズの把握とその活用を目的として、「市長への手紙」や「要望等の記録」が対応した「応対履歴」の情報をあわせて、市民から寄せられる声としてデータベースに集約する「市民の声集約活用システム」を平成23年4月に構築した。

市民の声がデータベース化されたことで、事業に対してどのような声が寄せられているかを日々把握でき、市民の反応を知ることができるなど、関係部局をまたいで、組織的な市民の声の把握・情報収集力が飛躍的に向上した。

本業務は令和2年度に行ったシステム再構築後の運用保守契約期間が、令和8年3月31日で終了することに伴い、次期システムの開発を行うものである。

2. 情報提供招請に付する事項

本招請では、本市が提示する各資料に基づき、以下の各項目について資料の提供を依頼します。

2.1.提示資料（※秘密保持誓約書の記載内容確認後に送付）

資料名称	概要
神戸市市民の声集約活用システム設計開発及び運用保守業務 RFI仕様書及びそれに付随する資料	神戸市市民の声集約活用システム設計開発及び運用保守業務仕様書案及びその仕様分かる資料
回答様式	<ul style="list-style-type: none">・様式1 見積書・様式2 機能要件一覧・様式3 類似業務実績一覧表・様式4 質問票

2.2.招請する情報の内容

要件	招請事項
会社情報	本情報提供招請に参加いただける企業の基本情報、保有資格、実績等 [対応する回答様式] 様式の定めなし（書式自由）

初期、運用・保守に係る費用	初期費用（システム構築、機器等に係る費用等） 運用・保守費用（システム及び機器の運用・保守に係る費用） [対応する回答様式] 様式1 見積書 ※記載内容に不足がなければ様式は任意とする。
機能要件の実現可否	機能要件の実現可否等を記載する様式 [対応する回答様式] 様式2 機能要件一覧 ※代替の実現方法等がある場合は備考欄に記載
類似業務の受託実績	他自治体等での類似業務の受託実績を記載する様式 [対応する回答様式] 様式3 類似業務実績一覧表
その他	・上記以外の事業者情報システムに関する有用な情報・提案 製品のパンフレット・カタログ、帳票サンプル等の提供 [対応する回答様式] 様式の定めなし（書式自由）

3.1.実施期間

令和6年7月1日（月曜）～令和6年7月30日（火曜）

3.2.参加表明

本件に参加する場合、以下の要領にてご連絡ください。なお、参加表明後に辞退する場合は、同様の方法で本市に必ず連絡を行ってください。

受付期間：令和6年7月8日（月曜）17時まで

通知方法：参加の旨と連絡担当者を記載し、秘密保持誓約書を添付した電子メールを送付

送付先：神戸市市長室広報戦略部 広聴担当（078-322-5168）

voice@office.city.kobe.lg.jp

表題：【市民の声集約活用システム RFI】参加表明（参加者名）

その他：秘密保持誓約書への記載内容確認後、資料一式を電子メールにて配布します。

4. 資料提供招請に関する質問

4.1.質問方法

本招請について質問がある場合は、以下の要領にてご連絡ください。

提出期限：令和6年7月12日（金曜）

通知方法：質問票(様式5)を添付し電子メールを送付

送付先：神戸市市長室広報戦略部広聴担当（078-322-5168）

voice@office.city.kobe.lg.jp

表題：【市民の声集約活用システム RFI】質問送付（参加者名）

その他：電子メール受領後、本市より受取確認の返信メールを2営業日以内に送付します。2営業日経過後も受取確認メールが届かない場合は、送付確認の連絡を実施してください。

4.2.質問の回答

質問内容に関する回答は、以下のとおり予定しています。

回答日：令和5年7月22日（月曜）17時

回答方法：質問回答の一覧を、全参加事業者の担当者へ電子メールで送付します。

その他：回答の準備が整えば回答日を待たずに送付します。

5. 招請資料の提出方法

以下の提出期限内に電子メールでのご提出をお願いします。

電子メールでのご提出に際して、本RFIで提示している提出様式は今後分析等に活用するため、PDF等への変換を行わないでください。なお、様式以外で提出いただく資料(例:提案システムパンフレット)については、PDF等編集のできないデータ形式で構いません。

また、本市から指定した様式に加え、参加者における各項目での提案等がある場合、提案内容を示した資料を送付ください。追加提案等については、特に様式の指定はありません。

提出期限：令和5年7月30日（火曜）17時

※希望期限として記載していますが、上記の期限を経過しても提案は受け付けいたします。

提出先：神戸市市長室広報戦略部 広聴担当（078-322-5168）

voice@office.city.kobe.lg.jp

表題：【市民の声集約活用システム RFI】招請資料の提出（参加者名）

その他：電子メール受領後、本市より受取確認の返信メールを2営業日以内に送付します。2営業日経過後も受取確認メールが届かない場合は、送付確認の連絡を実施してください。

6. その他

- ① 資料提供いただいた参加者に対し、必要に応じて、後日ヒアリングをさせていただく場合があります。

- ② 見積額については、定価ではなく実勢価格でのご提案をお願いします。
- ③ 本招請の実施に要する一切の費用は、参加者の負担とします。
- ④ 提出された資料に関しては、返却しません。
- ⑤ 本招請でご提供いただいた資料については、「1.2.背景・目的」に示した範囲内において本市にて利用します。また、提供いただいた資料は、神戸市情報公開条例第10条(2)イ（公にしないとの条件で任意に提出があった情報で通例として公にしないこととされているもの）に該当するものとして非公開とし、提供事業者が無断で第三者に開示することはありません。但し、本市が契約により守秘義務を課しているコンサルタントに開示することがあります。
- ⑥ 本招請の実施をもって、本市が調達を行うことを約束したり、参加者に特別の地位を約束したりするものではありません。また、本招請を辞退した事業者についても不利益に取り扱われることはありません。